

An illustration of a person in traditional Japanese attire, possibly a samurai or a scholar, holding a long sword (tachi) vertically. The person is shown from the waist up, wearing a patterned robe and a wide-brimmed hat. The background is dark and textured.

れて後動く政情では進めまいから候補一名

餘を擁して年收漸く二千五百石に過ぎない爲め兎角の力を招く所なるも試作をすと収入を本息とするものではなく設立以來の業績はなく温室栽培の

なり得ましたのは、偶然ではないのであります斯くの如く國軍が克勝し、其の任務を達成し、其の評議は、勇義烈を世界に輝し得る所以のものは一に此聖諭を以て軍人の精神し、一意之れが具體化にして來た結果であるとく信するのであります。く満州事變の突發を見が軍部は其の現役たる在郷者たるとを問はずつて一丸となり奮然起て之が膺懲に直進しつあるのであります而も軍の向ふ所恰も満蒙の野に敵なきが如く寡以克く衆を制し零下三四度を出します。同様な城か鹽の者が城からさ従他促産額利をロソノンには

度の酷寒も物とせず勇躍奮闘して神速機敏當て世界戦史に其の前例を見るの戦果を收め國軍の威力を中外に宣揚しつゝありますこの聖諭は元より吾々陸海軍人に賜はるものでありますが時勢は著しく進展して今や國防は獨り軍人のみの國家にあらずして所謂國家動員即ち國民國防を叫ぶるゝ今日一般國民は總くこの聖諭を奉戴し實感するの必要を痛感する事であります

三千圓であると
平青訓へ寄附
平町字南町四一古川金松庄
は此の程逝去した二男武雄
の遺志により今八日同町青年
年訓練所備品費の中へ金三
圓を寄附した

